

ニューヨークに平和のうたごえよ響け！

# ♪ **UTAGOE SINGING ACTION**

NPT再検討会議 ニューヨーク行動 うたごえ代表団ニュース No. 1

## うたごえ代表団NY初演奏、自由の女神を背に「ねがい」の大合唱！



4月29日に、ニューヨークへ到着したうたごえ代表団111名は、4月30日、グラウンドゼロやタイムズスクエアなど、ニューヨーク市内を観光しながら、海の向こうに自由の女神を臨むバッテリーパークにて、「ねがい」の大合唱。小沢事務局長より「今日、この場に山ノ木竹志（新江義雄）さんも来ています。9. 11テロの翌年に作られたこの『ねがい』を、自由の女神を背に、グラウンドゼロに向けて歌うよ！」と声がかかると、代表団の顔も真剣に。

歌っている間にもどんと集まってくる人・人・人。歌い終わったその瞬間、大きな拍手がうたごえ代表団を包み込みました。

## 郷土チームも大活躍！

郷土チームは、国際平和会議の開会総会会場、リバーサイドチャーチ前でウェルカム演奏。会場周辺の事情で、太鼓を使った演奏が難しいと言われるや、東京の鈴木勝雄さんがすぐに「南京玉すだれ」を取り出してのパフォーマンス！太鼓の演奏が解禁になると、ギャラリーは増える一方。平和会議参加者が魅入ってしまい、なかなか会場に入らずにスタッフに入場を促される一幕も。「山のおはやし」「ぶち合わせ太鼓」「秩父屋台ばやし」など、延々2時間のロングラン演奏。特に兵庫の松本英治さんの「ひょっここ」は、海外の若者たちに大ウケ！



手拍子をしながら聞いていたコスタリカの女性は「ルーツミュージック（民族芸能）はコスタリカにもあり、通じるものがあった。胸に響いてきた。」と感想。ドイツの市民団体から参加しているという女性からは「演奏を聞き、音楽の力、核兵器廃絶を実現する力を感じた」との感想が寄せられました。

演奏の中で、3日に同会場で行われる反核・平和コンサートのチラシも次々とはけて行き、コンサートへつなげる意味でも有意義な演奏となった。

## 反核・平和コンサートに向けて集中レッスン！

郷土チームが野外で奮闘しているころ、パールスタジオでは3日の反核・平和コンサートに向けての集中レッスンが行われました。英語の歌は広島山岡靖子さんが発音を指導、「英語はうまくなったけど、それじゃ伝わらないよ！」と指揮者の渡辺享則さんから激が飛びます。ここにはコンサートで競演するNYクレイバーコーラス（NYの労働者合唱団）から3人の方が挨拶に駆けつけてくれました。「うたごえの皆さん100人の方と共につくるコンサートを楽しみにしています。ぜひ今度は私たちが日本に行って、一緒に歌いたいです！」の言葉には感激！



## 日本の代表団、うたごえに大きな期待！

うたごえ以外からNPT行動に参加している方々より「明日うたごえはどこで何時くらいからやる？うたごえと一緒に署名行動したい！」との声がたくさん届きました。ぜひ期待に応えましょう！！